

地域とともにある学校

西小学校はコミュニティ・スクールです。コミュニティ・スクールとは学校運営協議会が設置された学校のことで、学校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組むことができることが可能となる「地域とともにある学校づくり」を進めるための仕組みです。

なぜ、「地域とともにある学校づくり」を進めるのでしょうか。文部科学省から出された資料には次のようにあります。

○子供たちを取り巻く環境や学校が抱える課題は複雑化・多様化しており、学校だけでは対応できなくなってきている。学校と地域の連携・協働が重要。

○そのような課題の解決や未来を担う子供たちの豊かな成長のためには、社会総掛かりでの教育の実現が不可欠。

○学校と地域住民等が「地域でどのような子供たちを育てるのか」「何を実現していくのか」という目標やビジョンを共有することが重要。(以上迫田要約)

アンダーライン部分がキーワードです。「社会総掛かりで」と言われると大げさに感じますが、要は、子供を学校、地域、家庭で育てるにあたって、それぞれが独立して教育に当たるのではなく、「学校という場を活用して、教員、地域住民、保護者が一緒になって子供を育てましょう」ということです。

そして、そのためには、学校と保護者、地域住民等、多様な関係者が「一つのテーブルにつくこと」が必要で、その役割を果たすのが学校運営協議会です。協議会での熟議により、新しいアイデアや考え方が生まれ、今後の方針を決めていくたくさ

んのヒントが得られます。

7月11日に西小学校の第1回学校運営協議会を開催しました。本年度の学校運営協議会委員は、次の10名の方々です。

会長 川越泰也さん(元PTA役員)
副会長 馬場 靖さん(元学校評議員)
牛草 眞次さん(元学校評議員)
市田 昇さん(分館長)
丸小野 徹さん(民生・児童委員)
東 久美代さん(西校区婦人会長)
穂積 景子さん(こだまの会)
徳田 由紀子さん(人権擁護委員)
今村 晋太郎さん(教育委員会)
渡邊 一郎さん(PTA会長)

協議会の中で、本年度の学校運営方針*をご説明し、ご承認いただきました。また、子供たちの学習の充実のために、登下校の安全、冷房と換気の管理、読書活動、歯科保健、学校支援ボランティア等について様々な視点からご意見をいただきました。委員の皆様のお知恵を拝借しながら、地域とともにある学校づくりを進めてまいります。

1学期を振り返って

保護者・地域の皆様のご支援を心強く感じた1学期でした。

たくさんの方々の学校支援ボランティアの方々にご来校いただき、町探検引率やプール監視、フッ化物洗口、読み聞かせ等々で子供たちの学習の充実のためにご支援をいただきました。

また、家庭訪問と地区懇談会を3年ぶりに復活させることができました。この2つは、子供たちや地域を知る上でも、万一の大規模災害発生時の状況把握や安否確認等のためにも重要であることを再確認しました。

前述の「地域とともにある学校づくり」が少しずつ確実に進んでいることを実感しました。

寄贈いただきました

★今年も、錦ライオンズクラブ様から、図書購入費として金一封をいただきました。児童用図書の充実に使わせていただきます。

★錦町商工会女性部様から足ふきマットをたくさんいただきました。会員の方々が縫われたものです。本校は梅雨時の結露が多いので、たいへん助かります。

★錦町老人クラブ連合会様からタオルをたくさんいただきました。414名の会員の皆様が、町内の子供たちが勉学に励むことができることを願って集められたタオルだそうです。活用させていただきます。

英検補助

錦町には、児童の英語力や学習意欲の向上を図るために、英語検定(英検)を受検した小学生に受検料を補助する制度があります。

お子さんが、学習塾等で受検されたら、証明書類(領収証等)を小学校へご持参ください。年度内であれば1人複数回の利用もできます。お子さんに積極的な受検をお勧めください。

お問い合わせは、本校または教育委員会へ。

8月の主な行事予定

12日(金)・15日(月)
学校閉庁日
21日(日) PTA美化作業
26日(金) 2学期始業式
※56年のみ5時間授業(給食あり)
29日(月) 委員会活動
30日(火) なかよし集会
29日(月)~31日(水) 発育測定